

一般社団法人 大阪府作業療法士会 生涯キャリア形成モデル集

ひとの生活を支え
街を元気に
未来のために

一般社団法人
大阪府作業療法士会



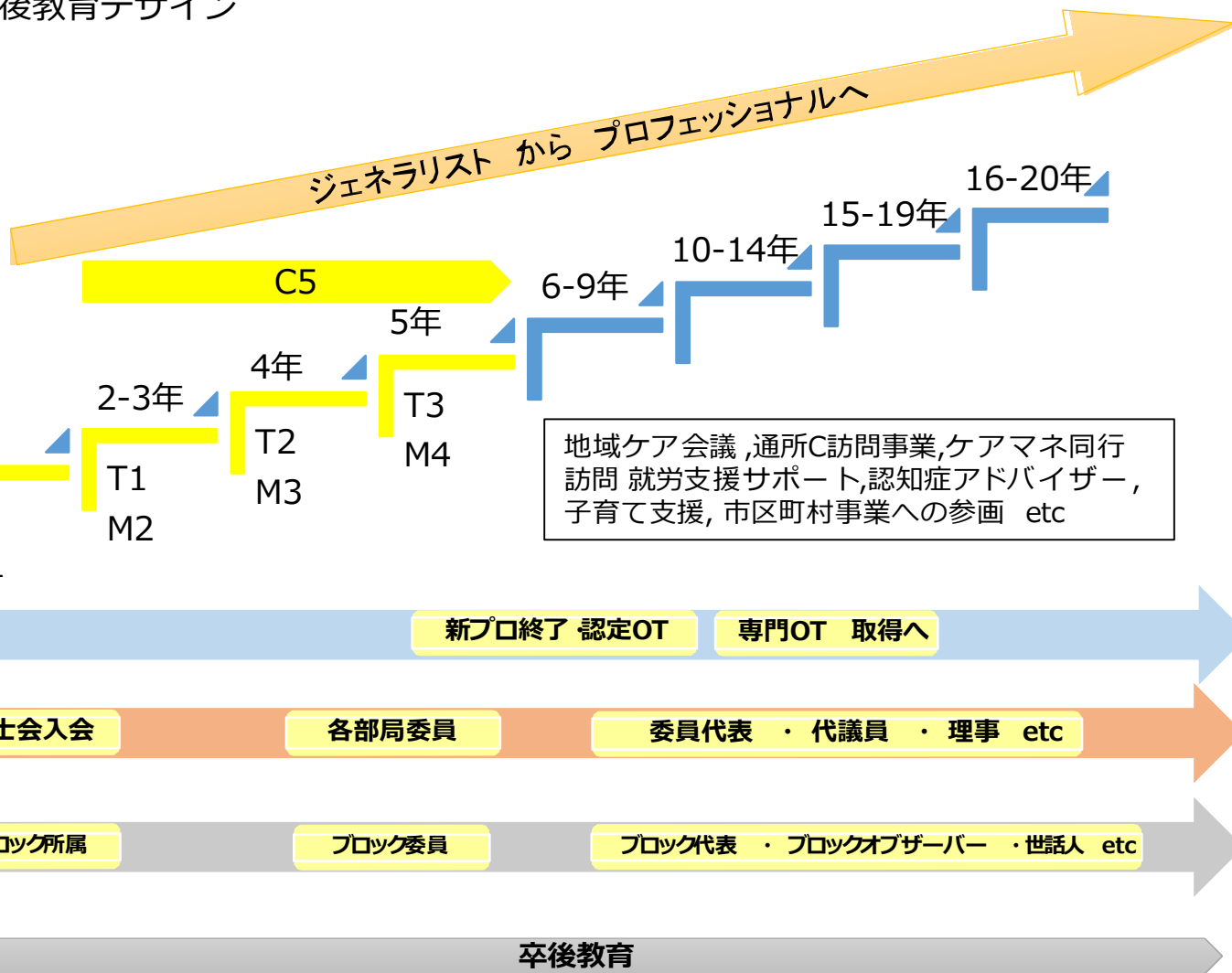
キャリアデザイン イメージ図

一社) 大阪府作業療法士会 卒後教育デザイン

目標:

①病院,地域で若手OTの見本となる 作業療法を展開できるようになる

②府士会の存在異議をブロック活動, 対外活動を通して若手OTへ伝えることができるようになる

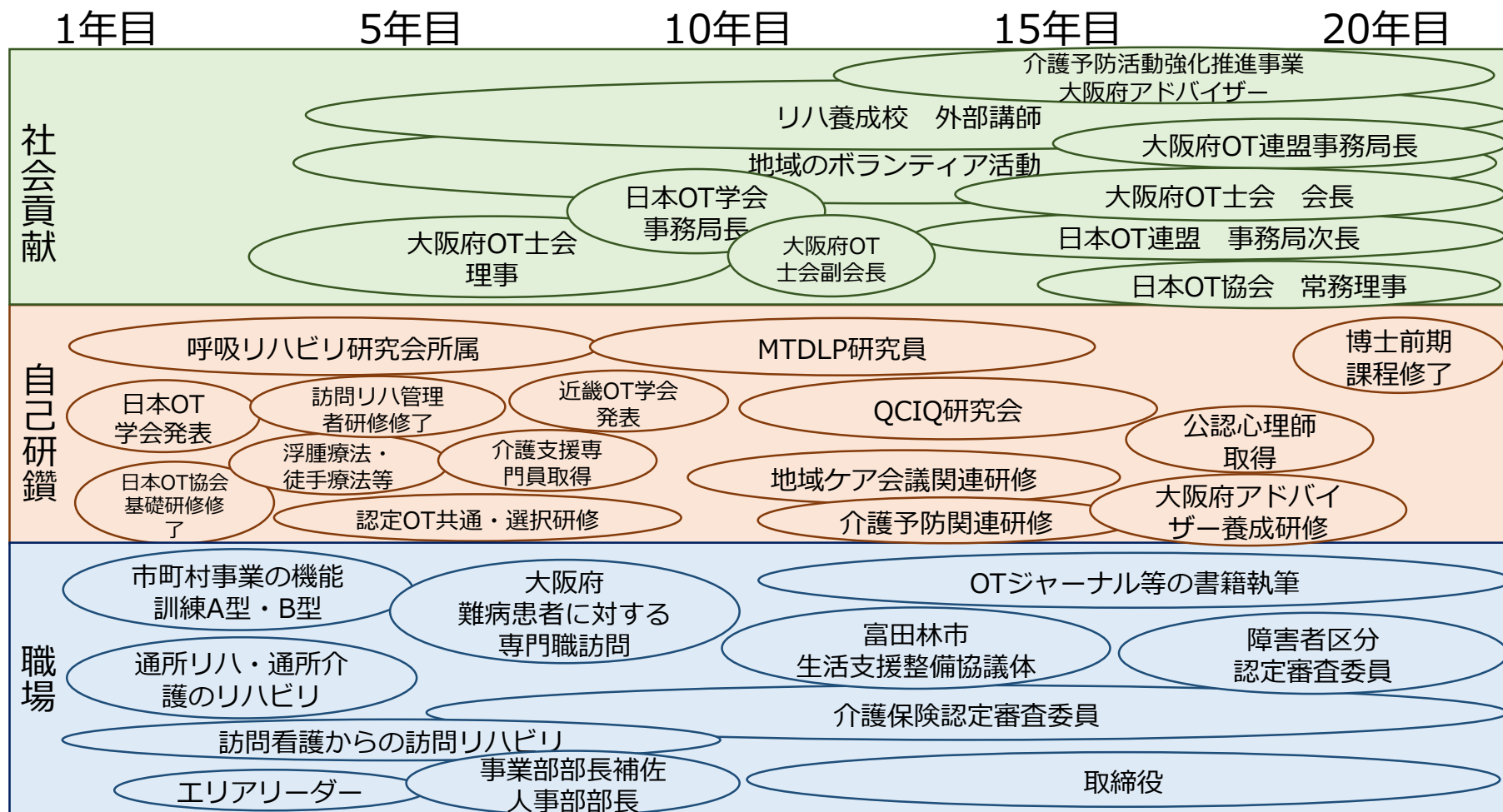


C: Clinical skills (臨床技能)
T: Teaching skills (指導技能)
M: Management skills (管理・運営技能)

卒前教育

卒後教育

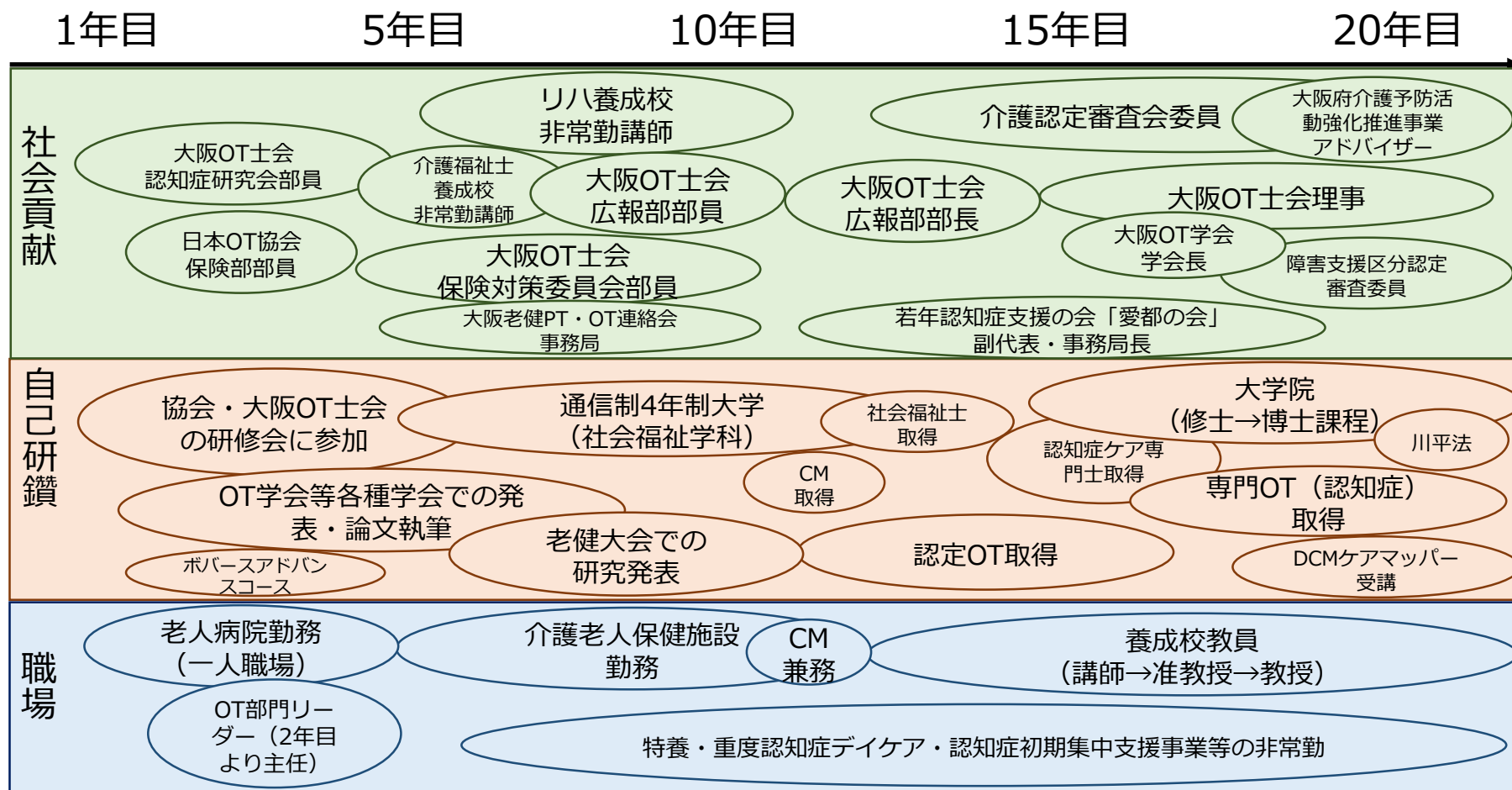
地域で走り回るOTになりたい！



新人の頃から、OTに関する研修会だけでなく、地域に関する研修会や他職種の研修会によく参加していました。自分自身が知識・技術を高めるだけでなく、他職種を知ることによって地域での活動に活かしていました。今はマネジメント業務が中心ですが、できるだけ臨床現場には出向くようにしています。



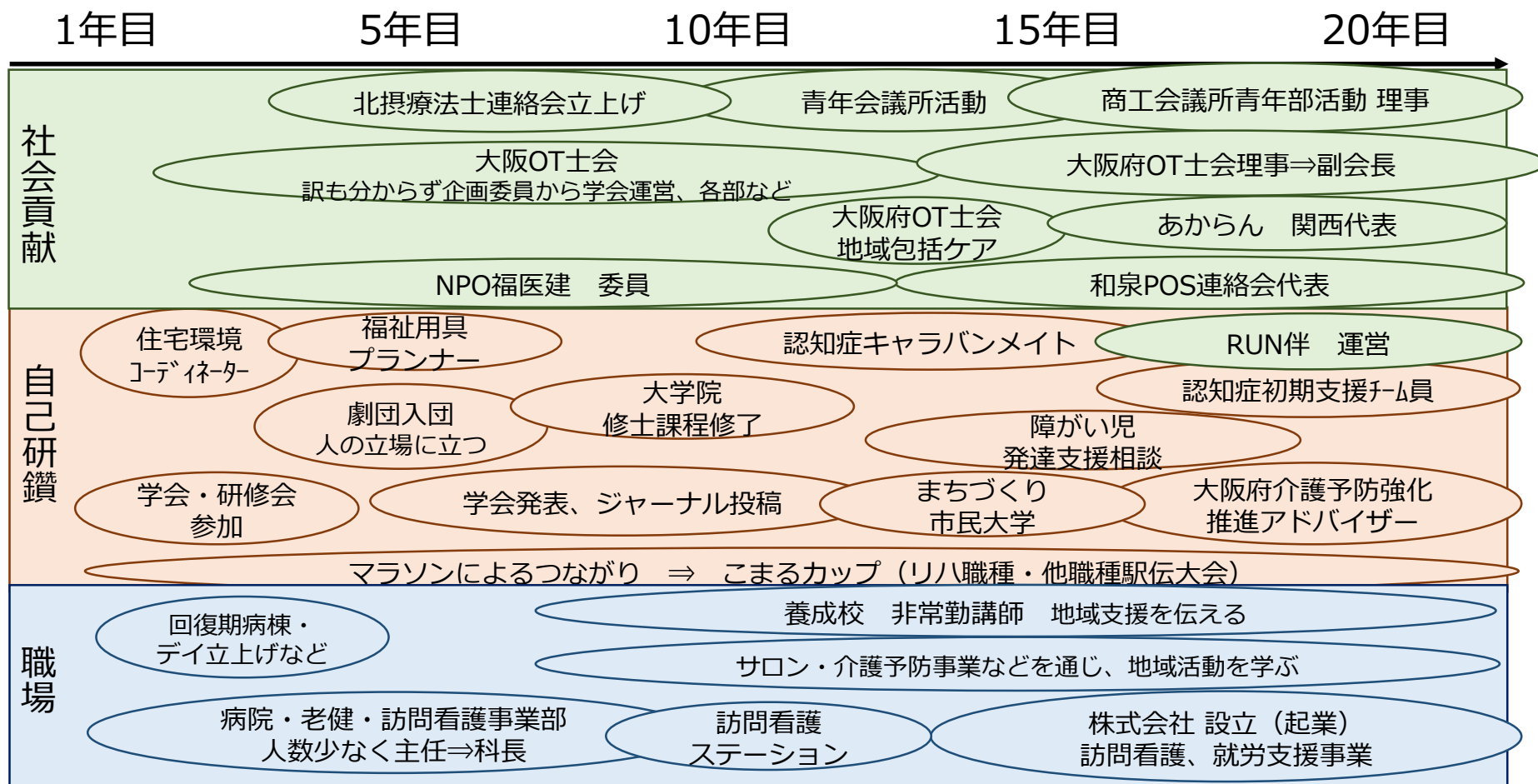
その道の頂点を目指し結果的に教員へ



入職1年目からOT士会の研修会に参加し、人脈を広げ、OT協会の仕事もさせていただきました。また、2年目からは学会発表などを通じて、自分の専門性を高めていき、地域のプロボノ活動や養成校の非常勤の経験が、その後のキャリアに大きく影響していると感じています。



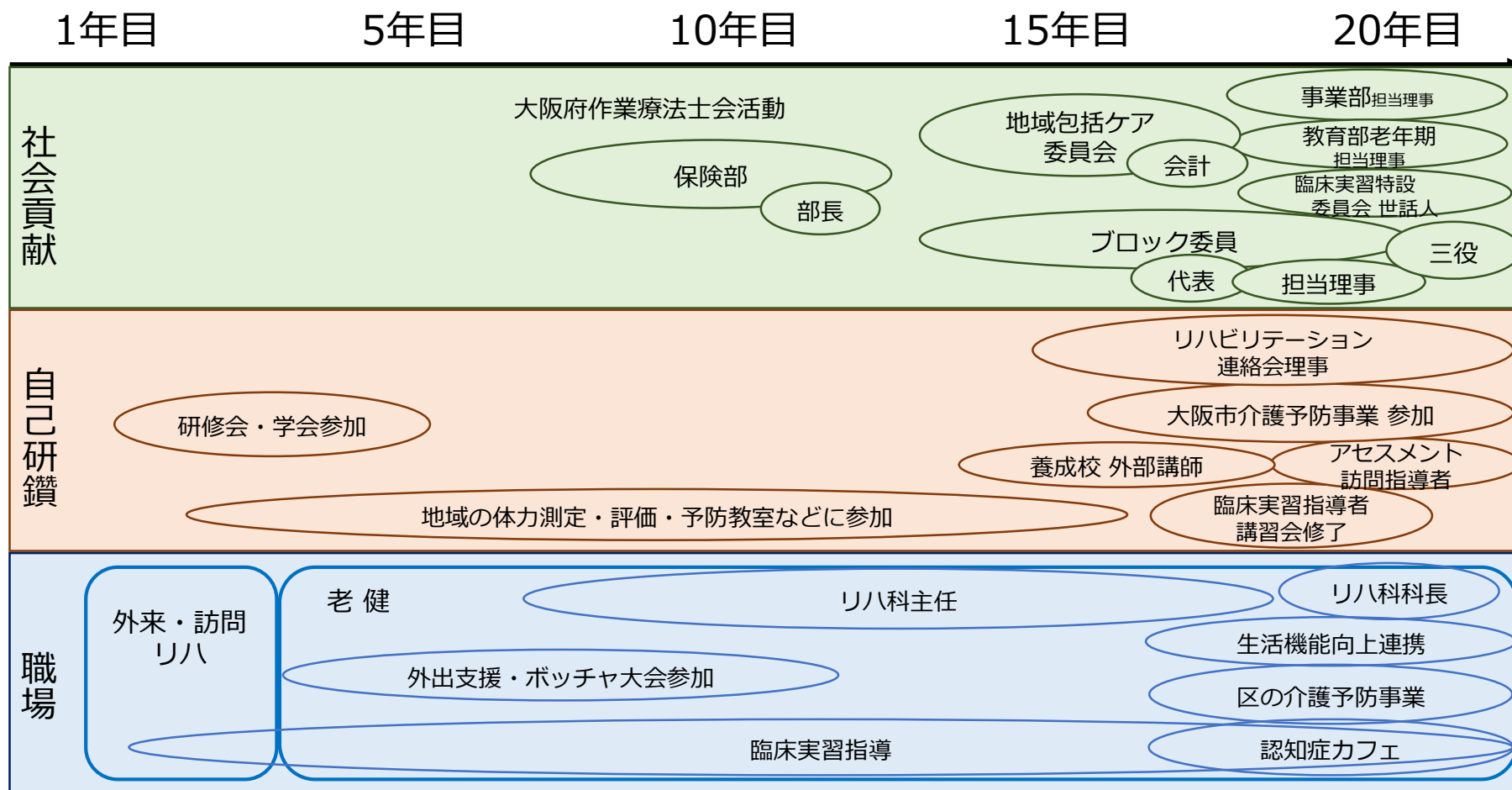
「生き残れるOTに！」合言葉に、起業の道へ。。



新人時代の「生き残れるOTになろう！」の合言葉と、出会いを大切に何でもチャレンジの気持ちで活動してきました。OT同志だけでなく、患者さん、地域住民、他職種、異業種の方々とのご縁 (つながり) で、起業することができました。



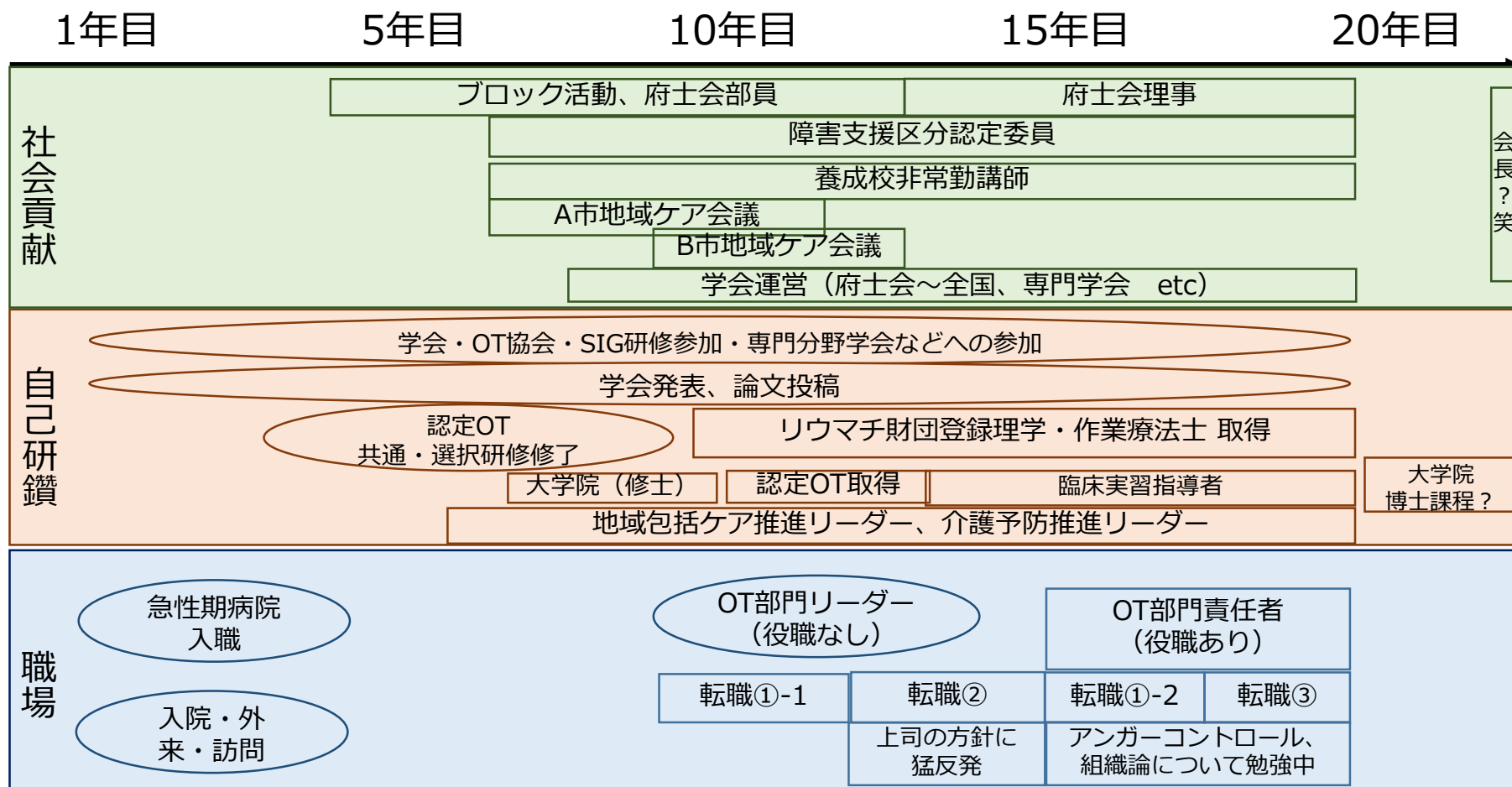
ご縁を大切に。楽しく笑顔で。



「依頼があったら、ありがたく引き受けましょう」との恩師の言葉を胸に、日々楽しく仕事に従事。主任になったことがきっかけで、制度の勉強をと思い府士会活動との縁が始まる。今後も自分が楽しく、関わる人々が楽しく過ごせるよう、欲張り過ぎず1歩ずつ進んでいけたらと思います♪



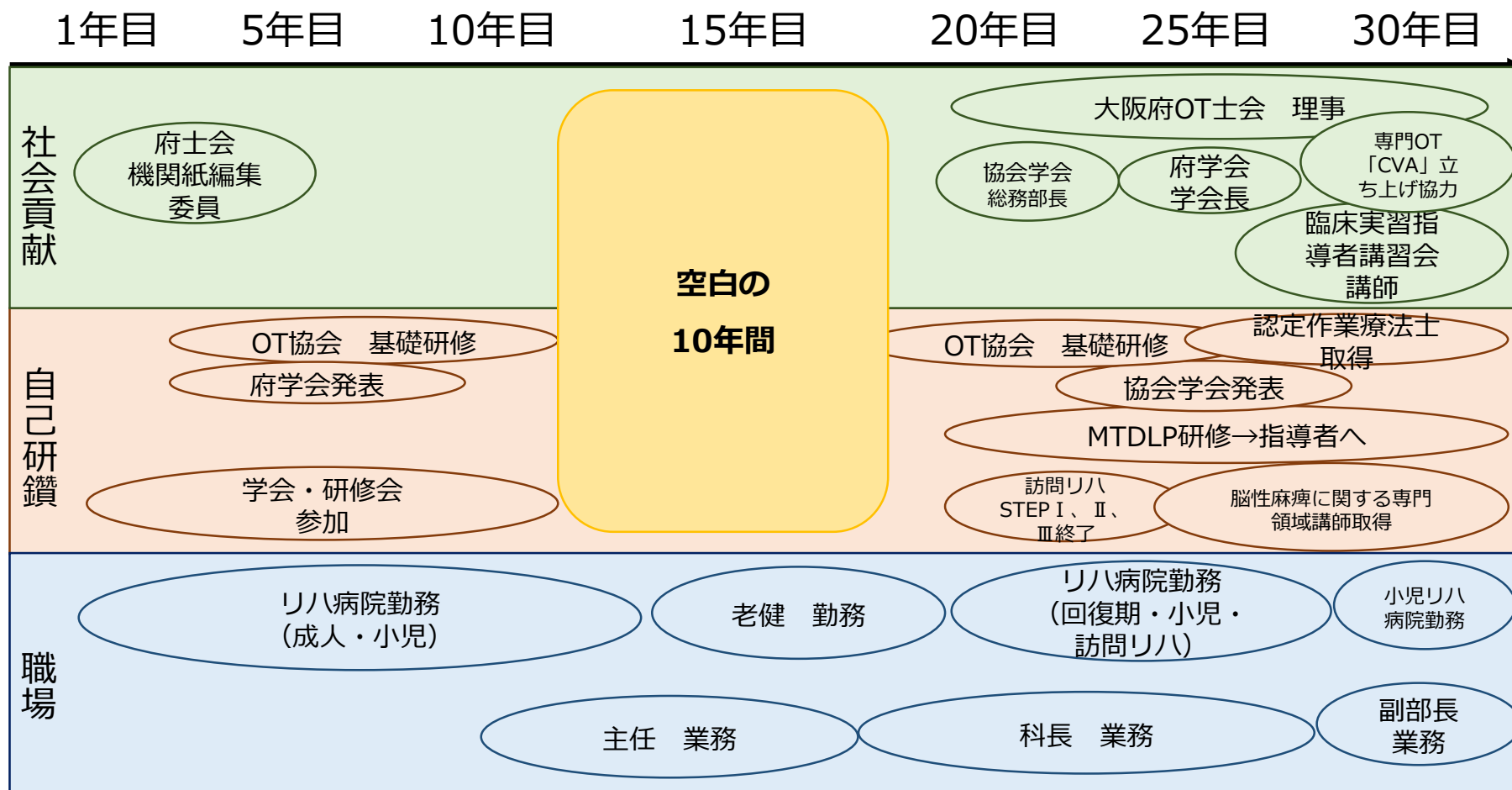
急性期OTを極めたい！



自分の専門分野を持ち、急性期を学んでいます。急性期～地域で即時対応できるように専門分野の専門資格取得はもちろん、すべての経験値をアップさせておきたいと常に思いながら、様々なところへアンテナを張っています。上長との疎通について自身の失敗を糧に組織運営において自分自身のアンガーコントロール、マネジメント論、帝王学や経営収支についても勉強しています。



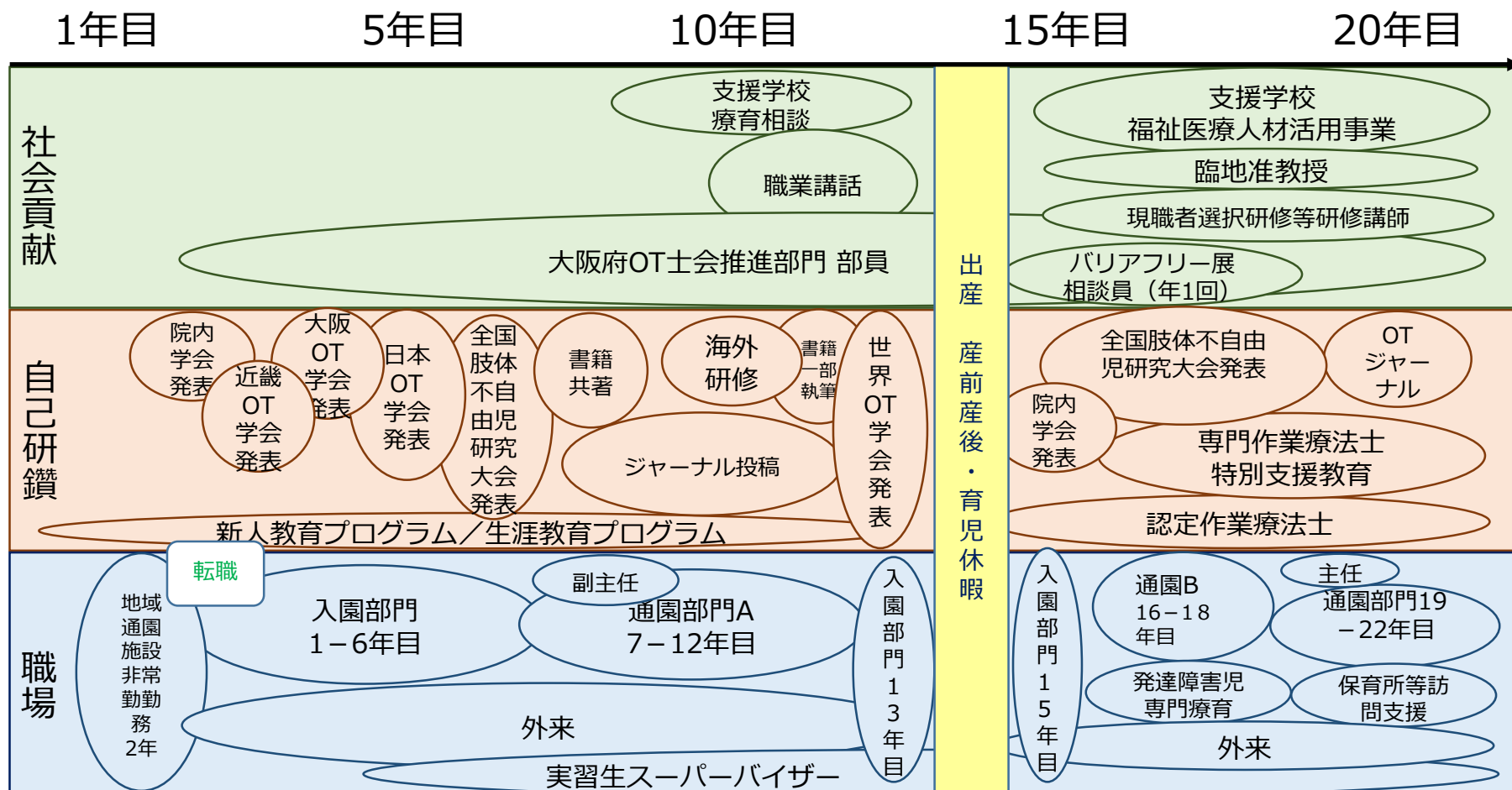
空白の10年がありました、今もOTやっています！



10年目くらいまでは府士会のお仕事を微力ながらお手伝いさせていただいてました。法人内の異動などもあり老健所属になった際には少し府士会活動からは遠ざかっていました。20年目以降は再度ご縁もあり府士会、協会のお仕事に関わらせていただいています。少しくらいお休みの期間やスローダウンする時期があってもいいのかな？と思っています。



ひと・作業・人生=チャンスを活かし「Doing」にチャレンジ!



仕事においても育児においても、悩むことや考えることが多く、上手く解決できない自分に不満を感じる毎日です。子育てからの気づきをOTに活かすことも多いですが、職場の先輩、後輩、同期、そしてお子様とご家族との関わりの時間は私にとってとても貴重な学びの機会です。子育てと仕事のバランスが上手く取れているとは言いがたいですが、自分の興味ややりたいことを大切にこれからもお子様とご家族の笑顔を楽しみに、コツコツ積み上げていきたいと思えます。



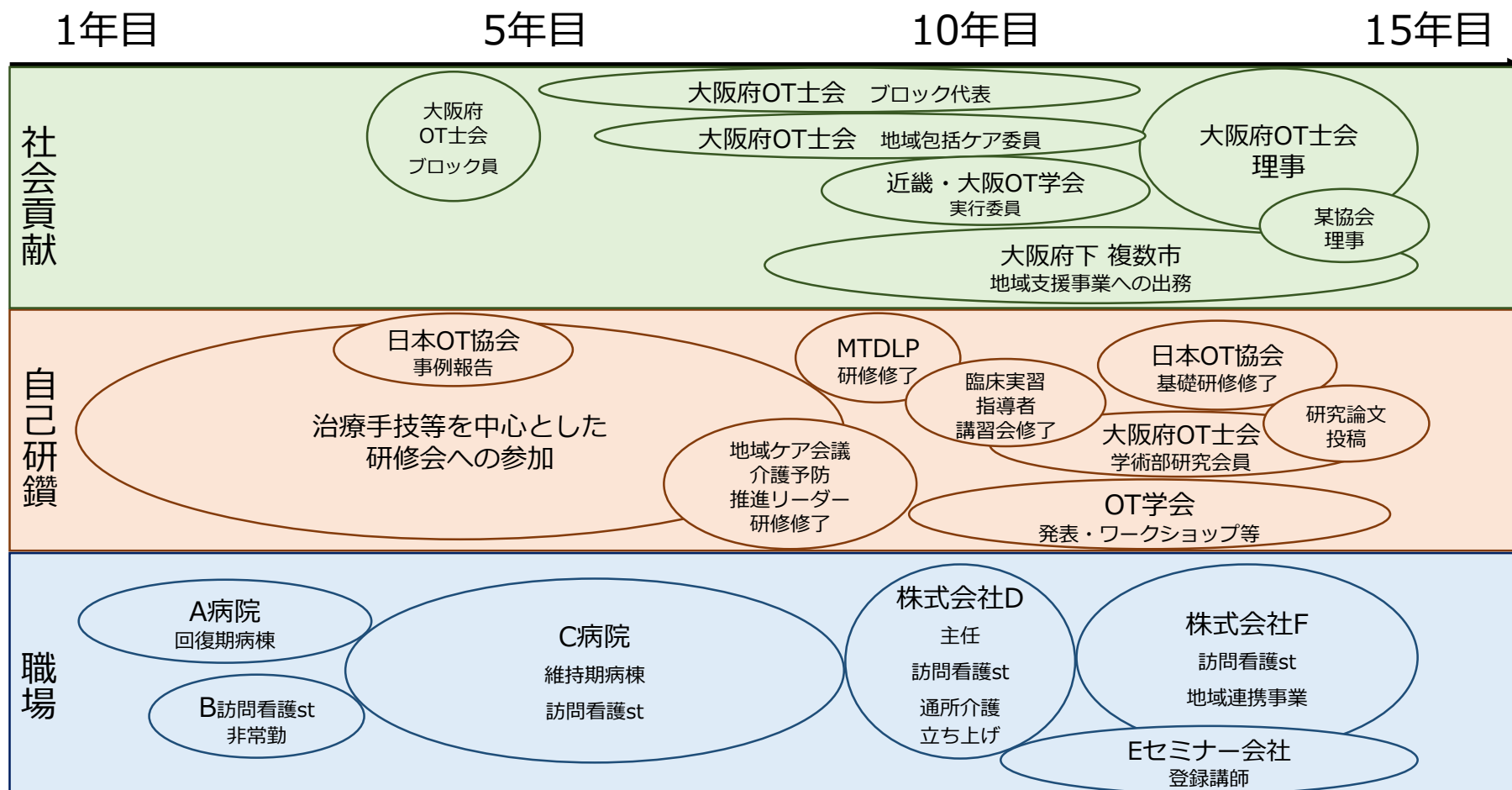
「子育ては自分育て」続けることが作業療法士の人間力を磨く！

	1年目	5年目	10年目	15年目	20年目
社会貢献	障害者会館での作業療法提供			執筆 (ジャーナル/本)	講習会・研修会講師 支援学校訪問 療育相談
自己研鑽	脳性麻痺基礎講習認定修了 園内研究発表 生涯教育新人プログラム	脳性麻痺に対する作業療法講習会受講 講習会アシスタント	産休育休 産休育休 産休育休	全国重心療育学術大会発表 時短勤務 呼吸リハ研修参加 CBC上級講習会受講 伝達講習 学会・研修会に適宜参加	精神科訪問看護研修会参加 近畿OT学会発表 講習会アシスタント
職場	入院部門 臨床実習指導者 通園部門 外来	通所		入所部門 在宅移行支援	訪問部門 入院部門 外来

子育てと仕事の両立はとても大変でしたが、子育てを経験され働き続けられている先輩が沢山おられたこと、同僚のサポートを受けることができたこと、相談できる環境にあったことで子育てしながら働き続けてこれたのだと思います。子育てや人生経験を積むことで、視野も広がり、深まり、今の仕事にも活かせることが増え、仕事にも深みが出てきた気がします。



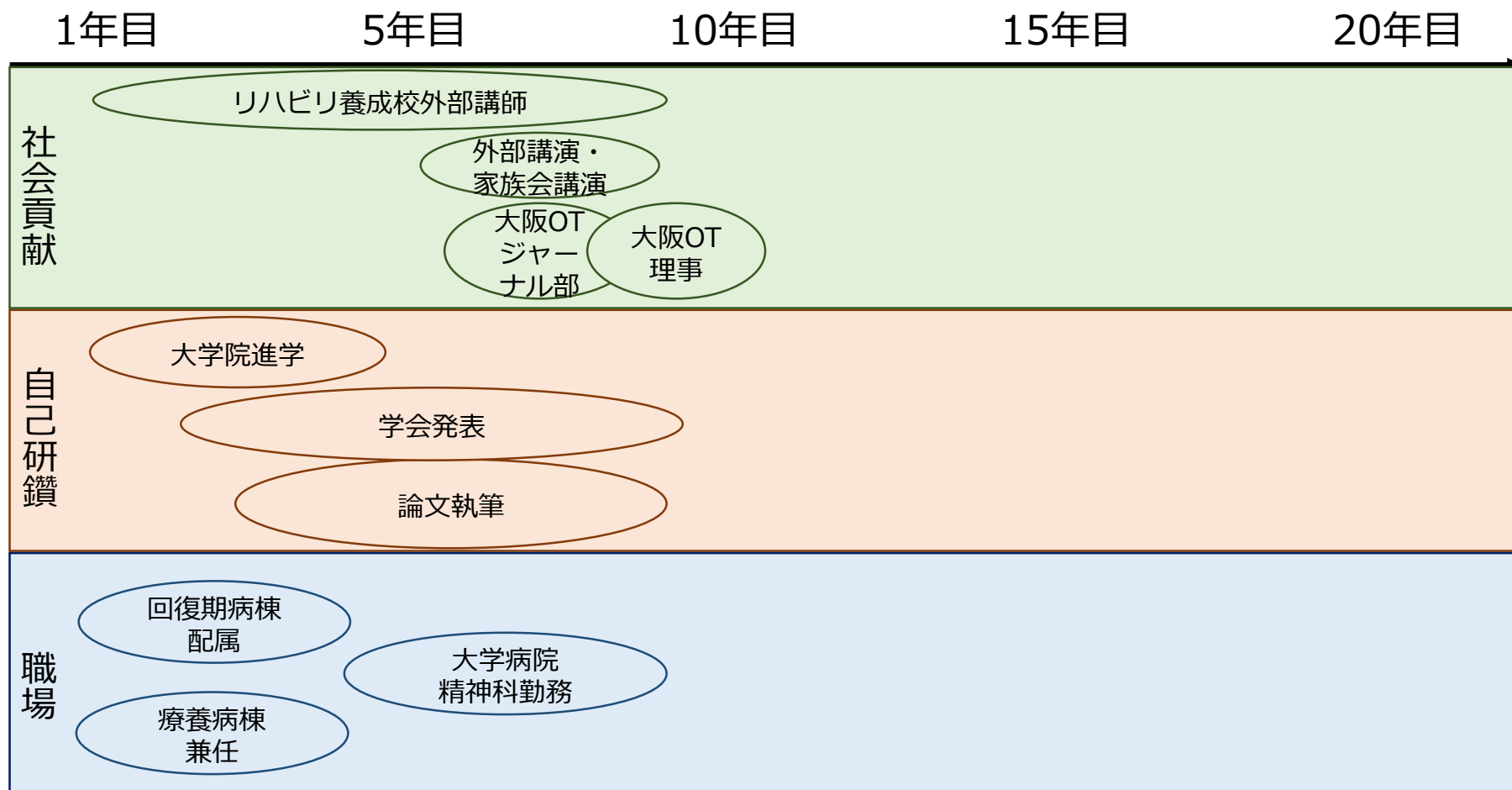
より良い地域作りに、作業療法を役立てたい！



訪問看護での勤務や、社会貢献活動における先輩方との出会いがきっかけとなり、地域での活動に興味を持って自治体の介護予防等に関わる事業へ参画するようになりました。事業への出務は転職の際に交渉した結果、職場の通常業務として認めてもらっています。現在は、OT同士が領域間でより良い連携を行うための研究も行っています。



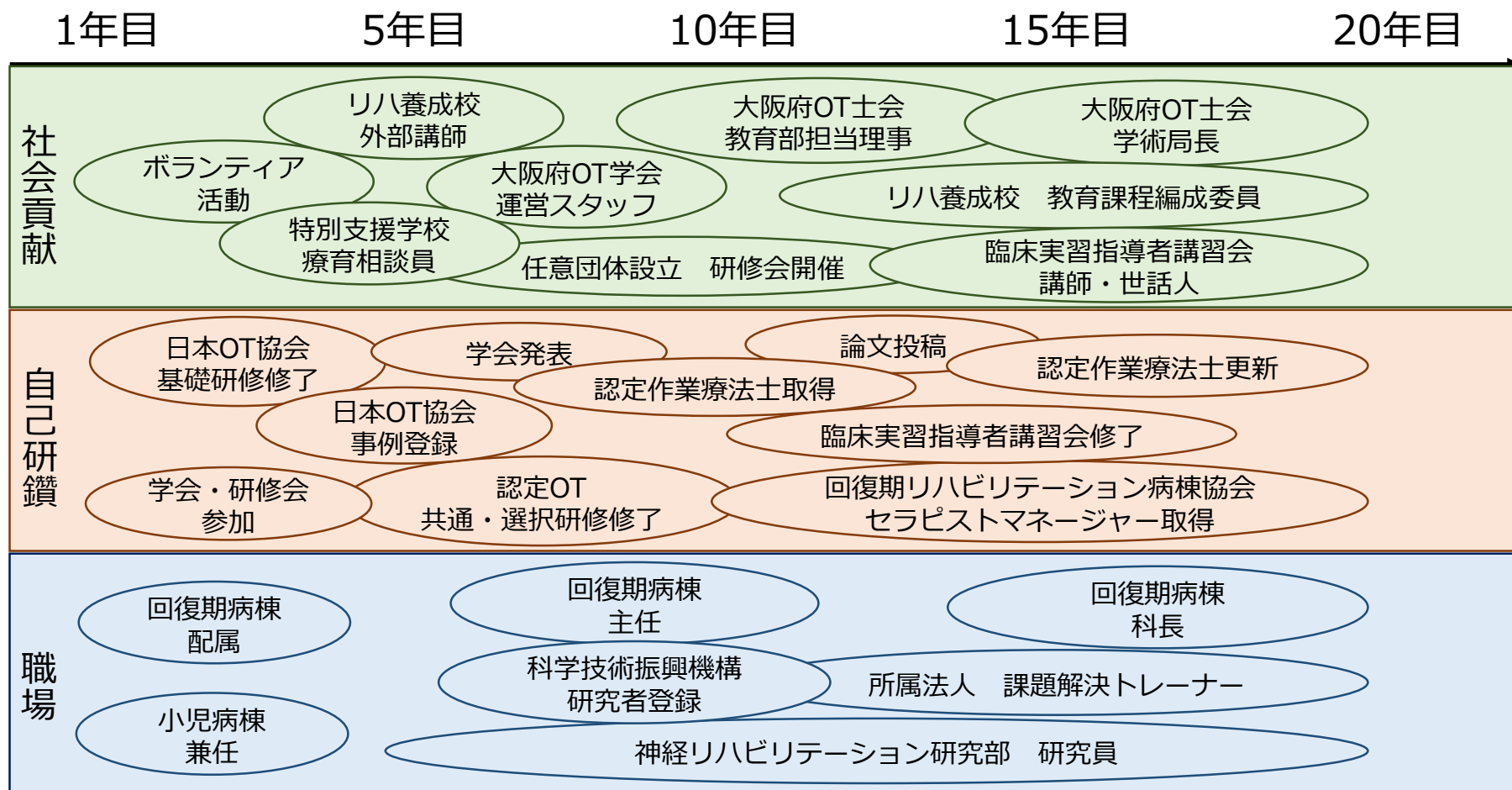
専門性の高度化を目指した働き方がしたい！



一年目から臨床で働きつつ、大学院に進学しました。主に認知症・老年期分野に従事しています。臨床と研究を並行して進めており、専門性を高められるように日々邁進しております。作業療法分野のエビデンス蓄積に向けて頑張りたいと思います。



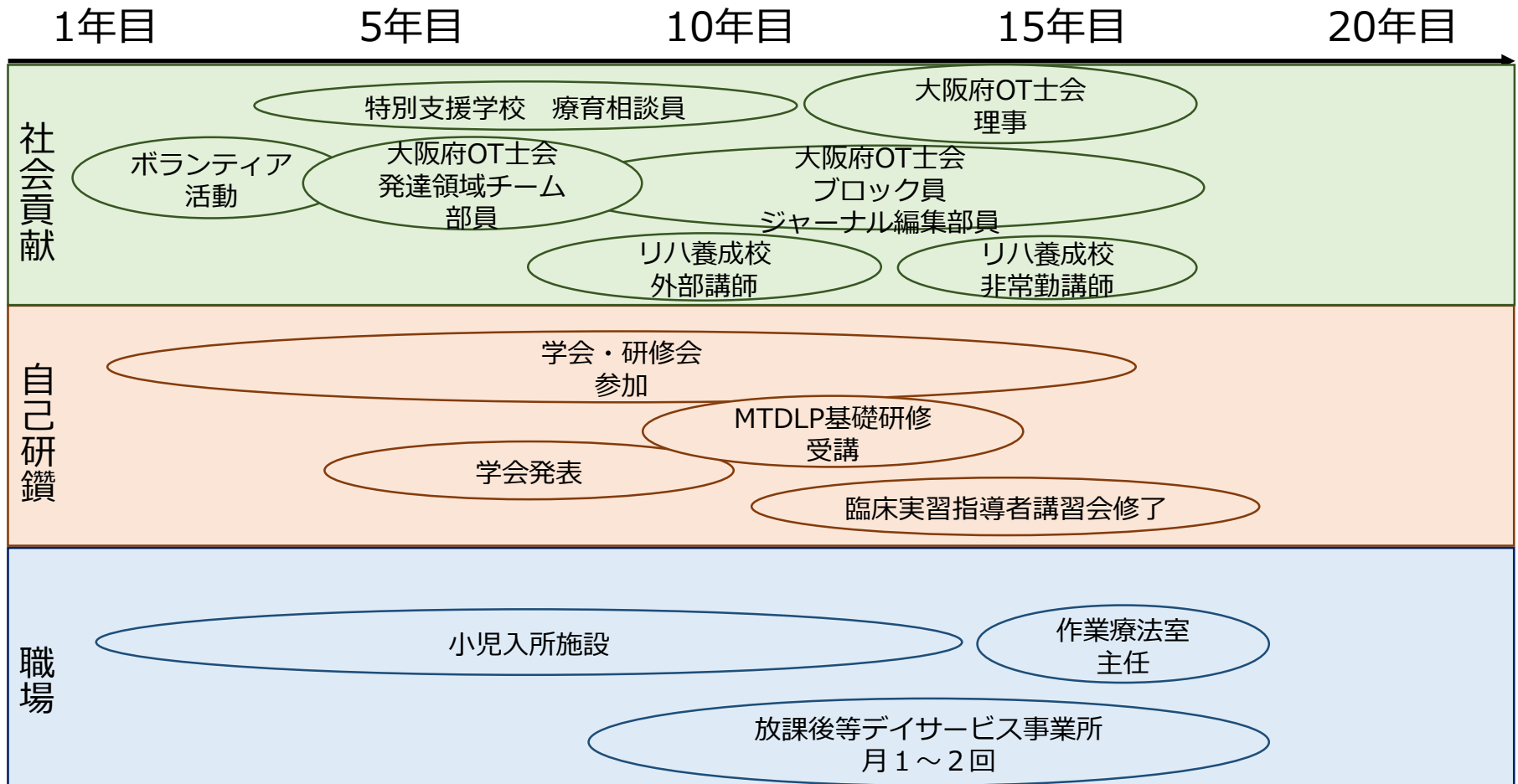
回復期で専門性を発揮したい！



新人の頃から小児分野も経験しながら回復期病棟に従事し、脳卒中患者を中心に担当させて頂きました。臨床のみならず、管理・運営・研究面でも自己研鑽を重ね、脳血管障害の専門作業療法士取得を目指して頑張ります！



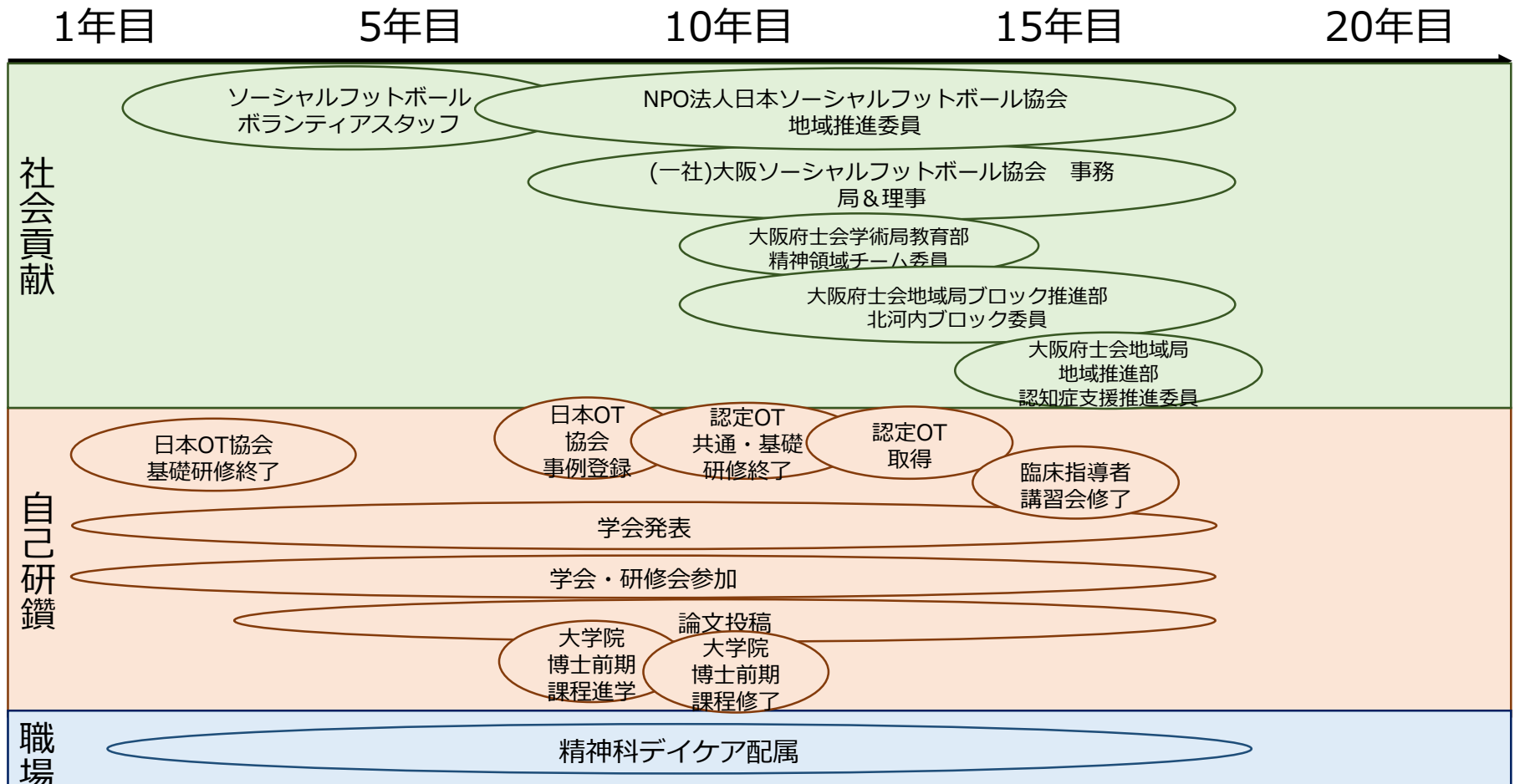
発達領域で専門性を発揮したい！



入職当初から一つの施設で働き、子どもたちの成長とともに自分自身も成長させていただいています。学生の頃や新人の頃のボランティア活動、府士会活動を通じて人の縁ができ、特別支援学校や他施設、養成校の講師などで働かせていただく機会を得て自分自身の広がりを感じています。今後も多方面から支援ができるように繋がりを作っていきたいです！



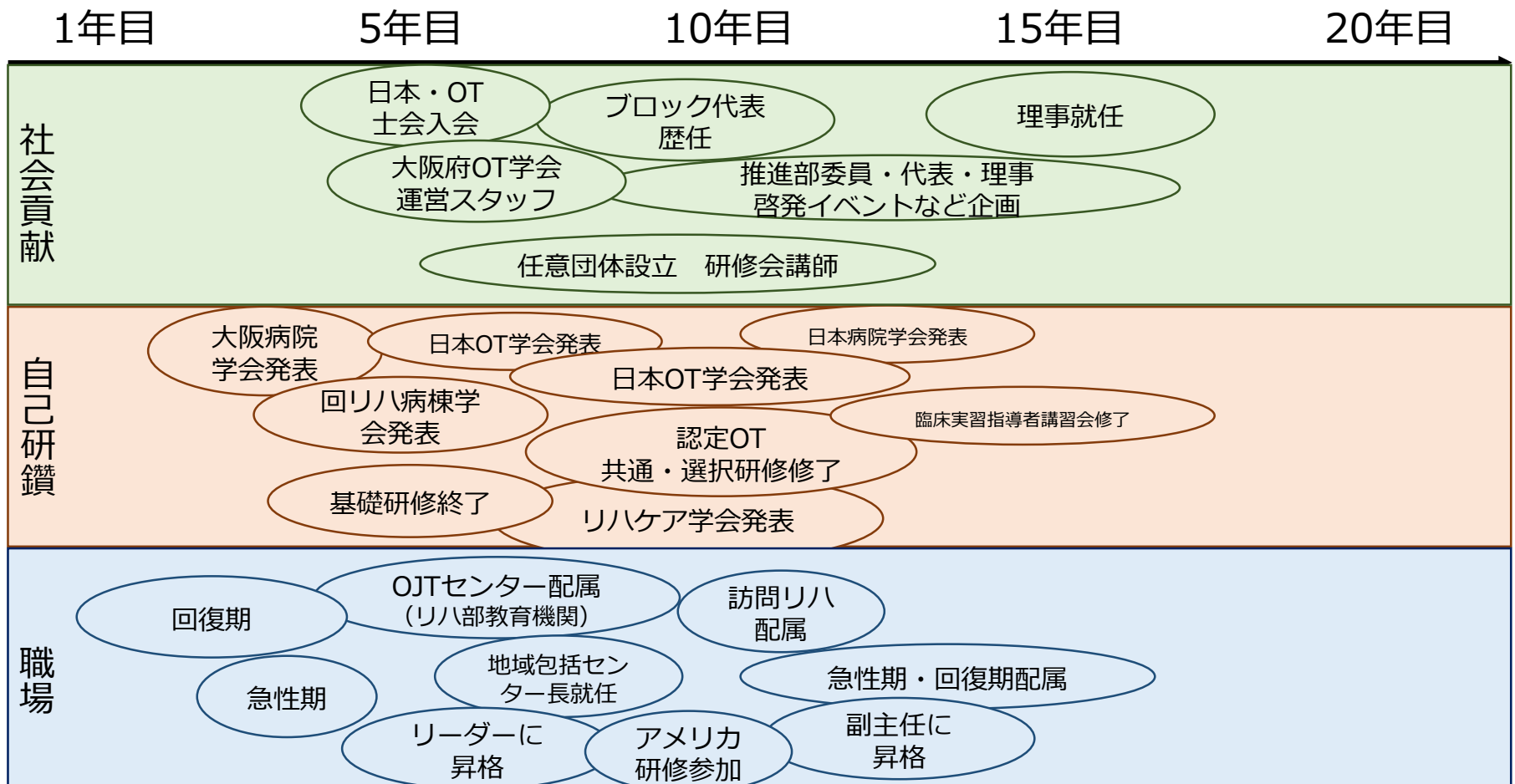
精神科領域で活躍したい！



新人の時から精神科デイケアに配属され、17年目を迎えました。
臨床では利用者さんの地域移行を支援することが多いため、他医療福祉職の方と連携させていただく機会が非常に多いです。研究を中心に自己研鑽をしてきましたが、近年は管理・運営面での役割も増えてきました。



幅広い分野で連携したい！



回復期を中心に急性期、訪問（老年、小児）と幅広く勤務。OJTセンター勤務を通してリハビリ部教育、地域包括センターで地域との連携を学んできました。今後は、認定作業療法士を早急取得目指しています。

